

🍷 ブラジルで 見たこと 感じたこと

▶ アマゾンの大自然。この地で暮らし始めた日本人の苦勞と努力。そのおかげで今の日本とブラジルの友好関係があることを初めて知りました。【山根】



▼ 「カポエイラ」を見せてくれた彼女たちのノリの良さに天性のリズム感。自分にはないものを持っている彼女たちに「ブラジル」を感じました。【比嘉】



▲ 「おみやぐっえ？」所々に見られる読みづらいローマ字。気になります。【橋本】



▶ 到着した日、ポルトガル語で道を聞かれた。どこから見ても日本人の私に、何のためらいもなく…！日系の方がブラジル社会に溶け込んでいるのだと実感した。【梶本】

▲ ショッピングセンターにて掃除するお兄さん。よく見ると足下がローラーブレード！！日本では考えられない姿に大興奮！発想がユニーク！！さすがブラジル！！【廣田】



▼ 移民の壮大な闘いと根付き。多角的に捉えることを改めて教えてくれる「移民」。ジャポネス・ガランチード（信頼できる日本人）【丸谷】



▲ 高層ビル、ショッピングセンター、貧困街、物乞い…。同じ国とは思えない景色がいくつもあった。【川本】

▼ トメアスの土曜日の夕方。地域の子どもたちが野球をしていた。いっしょにプレイした。みんな思いつ切りバットを振っている姿を見て、楽しんでいることが伝わってきた。【大西】



▲ スーパーでレジの列を撮ったもの。ブラジルには高齢者や妊婦が並べる優先座席ならぬ「優先レジ」があることに気づいた。【中田】



▶ 多くのことを感じてきた研修の終盤に見た360度地平線が広がる広大な大地。長蛇のレジ待ちや街中の縦列駐車にもイライラしない人々の気長さ、売る気の無さそうな市場の店主たちの陽気さを見てきて、最後にこの大地を目の当たりにすると、ブラジルで感じた様々な課題に対してさえも、日本人には無い余裕さとこれからの果てしない可能性を感じた。【上田】

